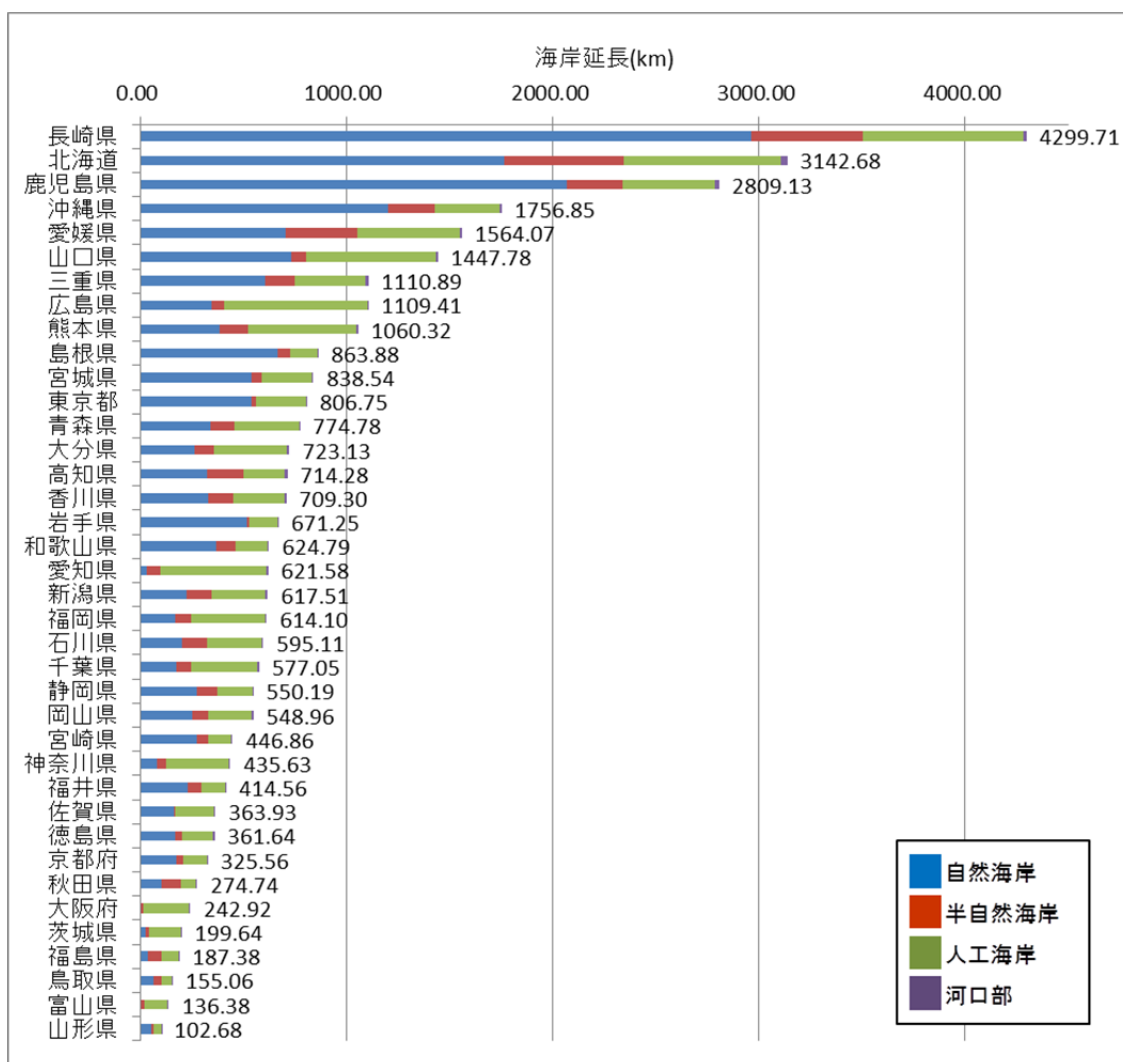


● 海岸線延長とその構成比（震災前）

環境省が全国 38 都道府県で実施した「第 5 回自然環境保全基礎調査（海辺調査）（平成 10 年 3 月）」によると、海岸線延長は全国 1 位長崎県、2 位北海道、3 位鹿児島県、4 位沖縄県、5 位愛媛県の順番となっています。東北地方は、宮城県 11 位、青森県 13 位、岩手県が 17 位、秋田県 32 位、福島県 35 位、山形県 38 位となっています。

海岸線延長の構成比は、全国的に見て、自然海岸（海岸が人工によって改変されないで自然の状態を保持している海岸）、人工海岸（著しく人工的に作られた海岸等、潮間帯に人工物がある海岸）が多いことがわかります。東北地方は、自然海岸と半自然海岸（一部に人工構築物が加えられているが、潮間帯においては自然の状態を保持している海岸）を合わせた割合が半分を占めることがわかります。



全国の海岸線延長

(※第 5 回自然環境保全基礎調査結果を元にグラフを作成)

生物多様性センターHP <http://www.biodic.go.jp/>

(第 5 回自然環境保全基礎調査より)